

移行のスケジュール

京都フィナンシャルグループは、当行の株主総会の承認および関係当局の認可等を得られることを前提として、以下のスケジュールにより、2023年10月2日に東京証券取引所プライム市場に上場する予定です。

2023年6月29日（木）

定時株主総会
(持株会社体制への移行に関する議案上程)

2023年9月27日（水）

京都銀行株式の最終売買日

2023年9月28日（木）

京都銀行株式の上場廃止日
(9月28日および29日は、株式が売買できません)

2023年10月2日（月）

京都フィナンシャルグループ設立
(株式移転の効力発生日)
京都フィナンシャルグループ株式の売買可能日

移行に関するQ&A

Q 株式移転とはどのようなものですか？

A 株式移転とは、1つ、または2つ以上の株式会社がその発行済株式の全部を、新たに設立する株式会社に取得させることをいいます。今回の場合では、京都銀行の株式全部を新たに設立する京都フィナンシャルグループに取得させ、株主のみなさまには京都フィナンシャルグループの株式を代わりに交付する単独株式移転となります。

Q 保有している京都銀行株式はどうなりますか？何か手続きが必要ですか？

A 京都銀行の株式をそのまま継続して保有していただける場合、2023年10月2日（月）に自動的に京都銀行の株式1株に対して京都フィナンシャルグループの株式1株が割り当てられます。割当てに際し、株主のみなさまにおかれましては、特段の手続きは不要です。

Q 現在の京都銀行の株式は、いつまで取引所で売買することができますか？
また、京都フィナンシャルグループの株式は、いつから取引所で売買できますか？

A 当行は、本株式移転により持株会社の完全子会社となります。これにより、京都フィナンシャルグループの上場に先立ち、2023年9月28日に東京証券取引所プライム市場を上場廃止となる予定であるため、京都銀行の株式が売買できるのは、2023年9月27日（水）までとなります。また、京都フィナンシャルグループの株式については、東京証券取引所プライム市場への新規上場（テクニカル上場）を申請するため、2023年10月2日（月）から売買可能となる予定です。

Q 2023年9月末の中間配当はどうなりますか？

A 2023年9月末現在の京都銀行の株主名簿に記載または記録された株主のみなさま、または登録株式質権者のみなさまに対して、2023年12月に京都銀行よりお支払いする予定です。

Q 証券コードはどうなりますか？

A 京都フィナンシャルグループの上場に伴い、現在の京都銀行の証券コード8369から変更となります。詳細につきましては、改めてお知らせいたします。